

令和5年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立住吉小学校

●全国学力学習状況調査（小学校第6学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く。	34.3%	どの領域においても思考・判断・表現の観点に関する問題の正答率が東京都、全国どちらも上回っていた。知識を教える授業ではなく、児童相互で学び合う授業や自分事として学習に向き合う授業を意識してきたことが成果につながっていると考えられる。	敬語の使い方や漢字の表記、情報の扱い方に関する事項など、全体的に知識・技能の観点に関する問題の正答率が東京都や全国より低かった。教科書に記載された小単元の授業を大切に扱うこと、日頃から細かな表現の違いに注目する意識をもつことを念頭に指導していく。
	【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(いがい)	52.2%		
	相田さんが【資料3】の情報をどのように整理しているかについて説明したものを選択する。	64.2%		
	敬語の使い方をまとめた【谷さんのノートの一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する。	52.2%		
算数・数学	椅子4脚の重さが7kgであることを基に、48脚の重さの求め方と答えを書く。	58.2%	知識・技能の観点に関する問題の正答率が比較的高かった。「住吉タイム」の充実などにより、基礎・基本の学習を大切にしてきたことが成果につながっていると考えられる。	全体的にみると、思考・判断・表現の観点に関する問題の正答率で低い箇所が見られた。習熟度別少人数指導を通して、自分の考えをもち、友達の考えと意見交流させる活動を意識的に今後も取り入れていく。
	切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書く。	31.3%		
	テープを直線で切ってきた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く。	32.8%		
	2種類の辞典を全部並べた長さを求める二つの式について、それぞれどのようなことを表しているのか選ぶ。	64.2%		